

書窓

Shoso

No.338

2013.4

太子町立図書館 編集発行

〒671-1561

兵庫県揖保郡太子町鵜
1310 番地 7

Tel (079)277-1580

Fax(079)277-5684

本と世界のつながり

本とわたし

320

玉田 亜依

「たいていの場合、読書とは一人でするものだろう。だけど不思議なことに、本当に一人きりにはならない。登場人物と一緒にあって世界を体感できることもあるし、作者の言葉が胸に迫ってくることもある。(中略)一人きりでする行為のように見えて、常にだれかとながっている。時空も、虚実の狭間も越えて。」

これは、私の大好きな作家・三浦しをん氏の言葉です。

私は物心ついたときから本が大好きで、思いつく限り読んでいくくらい小さい頃から図書館にずっと通い続けてきました。

子どもの頃特に好きだったのは、A・リン・ドグレーンの『長くつしたのピッピ』『やましまし村シリーズ』で、何度も繰り返し読んで、世界一強い女の子のピッピの心躍る冒険や、やかまし村の子ども達の愉快でにぎやかな日常を、冒頭の言葉にあるように、登場人物たちと一緒に楽しくできました。

学生時代は同じく読書好きの友人たちと、沢山のジャンルの本を貸し借りしては語り合い、自分の世界が友人や本を通じてどんどん広がっていく快感を覚えました。三浦しをん氏に出会ったのもこの頃で、気取らない彼女のゆるいエッセイはどれも爆笑必至でありながら、紹介されている本はどれもはずれがないため、見つけては片っ端から借りていました。

社会人になって読書や図書館通いから遠ざかっていた頃、短い間ですが図書館で働く機会がありました。その際初めて図書館を裏側から知り、あのあたたかみのある充実した図書館を運営していく為に、司書の皆さんが沢山の業務をこなしている事を知りました。本を通じてつながっているのは、本の中の登場人物や作者はもちろんのこと、本を取り巻く人々の縁もあるのだな、と自分の人生を振り返りながらしみじみ思います。

本を読んでいる限り、私たちは一人ではない。すぐそばに、常にだれかとつながっている。そう勇気づけてくれる本たち、そしてその本と出会わせてくれる図書館が、私は大好きです。

(斑鳩)

新着図書紹介(ノン・フィクション)

2013. 4

書名	著者	出版社	請求記号
そのとき、本が生まれた	アレッサンドロ・マルツォ・マーニョ	柏書房	023.3
皮膚感覚と人間のこころ	傳田 光洋	新潮社	141.2
「正しい」とは何か? 武田教授の眠れない講義	武田 邦彦	小学館	158
鉄条網の歴史 自然・人間・戦争を変貌させた負の大発明	石弘之 石紀美子	洋泉社	209.6
縄文美術館	小川 忠博	平凡社	210.2
池上彰教授の東工大講義日本篇	池上 彰	文藝春秋	210.7
『草枕』の那美と辛亥革命	安住 恭子	白水社	Bマエ
日本全国地図の謎	浅井 建爾	東京書籍	291
女子刑務所 知られざる世界	外山 ひとみ	中央公論新社	326.5
漂白される社会	開沼 博	ダイヤモンド社	368
情熱教室のふたり 学力格差とたたかう学校「KIPP」の物語	ジェイ・マシューズ	ダイヤモンド社	372.5
卒業式の歴史学	有本 真紀	講談社	374.4
レディーの赤面 ヴィクトリア朝社会と化粧文化	坂井 妙子	勁草書房	383.5
昨日までの世界 文明の源流と人類の未来 上・下	ジャレド・ダイアモンド	日本経済新聞出版社	389
実験マニア	山田 暢司	亜紀書房	432
重力機械 ブラックホールが創る宇宙	ケイレブ・シャープ	早川書房	440.1
はりま自然観察記 探検&細密スケッチ	赤松 弘一	神戸新聞総合出版センター	462.1
人種は存在しない 人権問題と遺伝学	ベルトラン・ジョルダン	中央公論新社	469.6
鳥たちの驚異的な感覚世界	ティム・バークヘッド	河出書房新社	488.1
たのしいお灸		学研パブリッシング	492.7
イラストでわかるリンパ浮腫		法研	493.2
こうのとりに追って 晩産化時代の妊娠・出産	毎日新聞取材班	毎日新聞社	495.5
くわしく知りたい目の病気 白内障・緑内障・加齢黄斑変性		NHK出版	496.3
残すべき建築 モダニズム建築は何を求めたのか	松隈 洋	誠文堂新光社	523.1
350万円で自分の家をつくる	畠山 サトル	エクスナレッジ	527
核の難民 ビキニ水爆実験「除染」後の現実	佐々木 英基	NHK出版	559.7
西洋靴事始め 日本人と靴の出会い	稲川 實	現代書館	589.2
きものレッスン12ヶ月 季節の着まわしとコーディネートのコツ教えます		世界文化社	593.1
パイナップル編みのウエア 美しい透かし模様ニット		日本ヴォーグ社	594.3
だし麩のおかず	検見崎 聡美	主婦と生活社	596
ポリ袋で作るおいしいレシピ	川平 秀一	二見書房	596
インテリアのペイント・テクニク・ブック	m+oss	誠文堂新光社	597
おみやげと鉄道 名物で語る日本近代史	鈴木 勇一郎	講談社	602.1
さらば、食料廃棄 捨てない挑戦	シュテファン・クロイツベルガー	春秋社	611.3
野菜果樹草花庭木の病気と害虫	根本 久	主婦の友社	623
日照条件でわかる宿根草ガイドブック	小黒 晃	NHK出版	627.5
漁業と震災	濱田 武士	みすず書房	662.1
路面電車の謎と不思議	史絵.	東京堂出版	686.9
カコちゃんが語る植田正治の写真と生活	増谷和子 植田正治	平凡社	740.2
路上の義経	篠田 正浩	幻戯書房	772.1
飛雄馬、インドの星になれ! インド版アニメ『巨人の星』誕生秘話	古賀 義章	講談社	778.7
脳力アップ! あやとり		主婦の友社	798

書名	著者	出版社	請求記号
正義のセ 1・2・3	阿川 佐和子	角川書店	アガ
還れぬ家	佐伯 一麦	新潮社	サエ
かんかん橋を渡ったら	あさの あつこ	角川書店	アサ
天翔る	村山 由佳	講談社	ムラ
はだかんぼうたち	江國 香織	角川書店	エク
また次の春へ	重松 清	扶桑社	シゲ
さきちゃんたちの夜	よしもと ばなな	新潮社	ヨシ
双頭の船	池澤 夏樹	新潮社	イケ
わりなき恋	岸 恵子	幻冬舎	キシ
ライジング・ロード	高嶋 哲夫	PHP研究所	タカ
サクラ秘密基地	朱川 湊人	文藝春秋	シユ
ふたり	神田 茜	新潮社	カン
きみはいい子	中脇 初枝	ポプラ社	ナカ
なめらかで熱くて甘苦しくて	川上 弘美	新潮社	カワ
一私小説書きの日乗	西村 賢太	文藝春秋	ニシ
マトニティ・グレイ	石田 衣良	角川書店	イシ
名も無き世界のエンドロール	行成 薫	集英社	ユキ
想像ラジオ	いとう せいこう	河出書房新社	イト
憤死	綿矢 りさ	河出書房新社	ワタ
血の轍	相場 英雄	幻冬舎	アイ
死に金	福澤 徹三	文藝春秋	フク
愛しいひとにさよならを言う	石井 睦美	角川春樹事務所	イシ
なにごともなく、晴天。	吉田 篤弘	毎日新聞社	ヨシ
蘭陵王の恋 新・御宿かわせみ	平岩 弓枝	文藝春秋	ヒラ
五二屋傳蔵	山本 一力	朝日新聞出版	ヤマ
洛中洛外画狂伝 狩野永徳	谷津 矢車	学研パブリッシング	ヤツ
百年桜	藤原 緋沙子	新潮社	フジ
閻魔の世直し 善人長屋	西條 奈加	新潮社	サイ
破邪の剣 用心棒血戦記	鳥羽 亮	徳間書店	トバ
春風伝(新潮社)／おもかげ橋(幻冬舎)	葉室 麟		ハム
常在戦場 家康家臣列伝	火坂 雅志	文藝春秋	ヒサ
つくもがみ、遊ぼうよ	畠中 恵	角川書店	ハタ
とうざい	田牧 大和	講談社	タマ
大迷走	逢坂 剛	集英社	オウ
私の嫌いな探偵	東川 篤哉	光文社	ヒガ
晩夏 東京湾臨海署安積班	今野 敏	角川春樹事務所	コン
美人薄命	深水 黎一郎	双葉社	フカ
ノックス・マシン	法月 綸太郎	角川書店	ノリ
やがて、警官は微睡る	日月 恩	双葉社	タチ
マリッジ・プロット	ジェフリー・ユージェニデス	早川書房	Fユジ
夏の嘘	ベルンハルト・シュリンク	新潮社	Fシユ
包囲	ヘレン・ダンモア	国書刊行会	Fダン

やまのたけちゃん

石井桃子 文

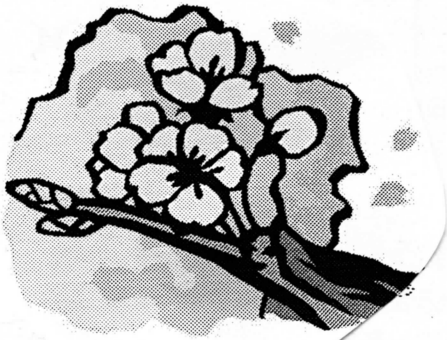
深沢紅子 絵 (岩波書店)

学校からの帰り道、たけちゃんよつちやんとてるちゃんは家へと駆け出しました。「ああ、はらがへった！」けれども、家までは遠く、よつちやんとてるちゃんは蝶や蓮華草を見つけては寄り道するので、たけちゃんは「狐が出てくるぞ」「天狗が出てくるぞ」と止めました。

たけちゃんの家に着くと、おばあさんが縁側で赤や青の布で「からすおどし」を作っていました。それは苗代の種をつつきに来るからすを追い払うための物でした。三人はもつと怖くしようと、狐と天狗の絵を描いてぶら下げました。それでも、まだ二、三羽のからすが来たと聞いて、三人は狐や天狗より怖い鬼を描きました。おかげで、苗代ではかわい

い稲の芽が立派に出揃いました。
秋には、たけちゃんたちは山へ落ち葉かきに出かけます。山里で暮らす子どもたちの様子が、淡い色合いの絵で温かに描かれています。読んでもらえば四歳くらいから。(小西)

このページは子どもたちにすすめたい本をとりあげています。本を選ぶときの参考にしてください。



子どもの本だな 154

魔法使いのチョコレート・ケーキ

マーガレット・マーヒー 作

石井桃子 訳 (福音館書店)

すばらしいチョコレート・ケーキを焼く魔法使いがいました。あるとき、魔法使いは、町じゅうの子どもにパーティの招待状を送りましたが、誰ひとりやってきました。

一人ぼっちの魔法使いは、小さなリンゴの苗木を植え、世話を始めました。そして、毎日リンゴの木とお茶を飲むようになりました。リンゴの木には、バラ模様のお皿にのせた肥料のケーキと赤いじょうろにいっぱいの水を、自分にはチョコレート・ケーキと紅茶を用意して。リンゴの木に友達を作ってやろうと、魔法使いは次々に木を植えました。何年もたち、魔法使いが植え続けた木が森になったころ、賑やかな声を響かせ子どもたちがやってきました。子どもたちは、博物館で魔法使いが出した古い招待状を見つけたのです。

悪い人と思われ、何年もリンゴの木とだけ心を通わせていた魔法使いが子どもに囲まれた喜びが伝わってきます。「魔法使いのチョコレート・ケーキ」不思議な出来事が起こるおはなしが他に七編収められています。(竹内)

お 知 ら せ

図書館利用者の皆様へ

新年度になりましたので、新たに平成 25 年度の登録をお願いします。

「図書館貸出券申込書」にご記入の上、お借りになる本とともに、カウンターの館員にお出してください。(小学生以上の児童、学生の方は、新しい学年を書いてください)

住所、電話番号、学年等の確認と利用統計のためです。ご了承ください。

※貸出券のない方は

新たにお借りになる方、貸出券を紛失された方も「図書館貸出券申込書」にご記入の上、お借りになる本とともに館員にお渡しください。貸出券を作ります。

4月・5月の移動図書館(いずれも木曜日です)

4月	5月	10:30 ~11:00	11:10 ~11:40	14:30 ~15:00	15:10 ~15:40	16:00 ~16:30
11日	9日	塚森 公民館	/	福地 三反長 地域内	米田 公会堂	竹広南 公民館
18日	16日	岩見構下 公民館	岩見構上 公会堂	原池団地 公民館	山田 掲示板 前	原 太田東地 区農村交 流センター
25日	23日	広坂 ポスト前	上太田 公民館	沖代 地域内	吉福 公民館	太子ニュー タウン 公民館

4月の開館日

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

5月の開館日

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

×印は休館、□印は午後1時まで開館。開館は10時からです。

金曜日は午後8時まで開館しています。

雑誌の予約方法が変わりました

雑誌は最新号が出版されると、バックナンバーを貸出します。予約は、最新号が図書館に届いた時点から、その都度先着順で受け付けます。詳しいことは職員にお尋ねください。

地 下 水

10月から始まった図書データの作業が、3月末で一階の開架部分をほぼ終了した。まだ貸出・返却作業はコンピュータ化されていないが、本にバーコードがつき、書名・著者・出版社等の書誌事項が貼付された状態である。「太子の本にバーコード?」と思ったけど、色も水色で落ち着いてますね」と言われたり、「しばらく見ないうちに工場の棚に新しい本がたくさん入って来た」と喜ばれたり、利用者からも電算化の準備への感想がちらほらと聞こえてくる。

(5)

予定としては、25年度中にコンピュータでの貸出を開始できるように、作業を進めている。キーワードでの検索や利用統計、本の予約など、コンピュータが得意な部分は機械に任せ、私たちは親しみのある温かい対応や利用者の気持ちに寄り添った本の紹介など、機械にはできないところで、きめの細かいサービスに努めたいと思う。

雑誌の予約方法が変わったり、貸出券申込書の記入事項が増えたりと、長くなじんできた方式が変わり、ご迷惑をかけることもあるかと思いますが、より良いサービスをめざしますので、ご意見等をお聞かせください。(池田)